

事務事業評価表

○基礎情報

課名		健康増進課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	28	こころとからだを健康にできる環境をつくる	前田 典康	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				4 人	24 人	0 人	39 人	17 人	3,934 時間	13.7 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	3次実施計画の 現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			26年度	27年度	28年度	29年度
健康増進事業への参加者数	1656人	1700人	1,580人	1,656人	1,684人	1,855人
胃がん検診を受ける人の割合	11.7%	12.0%	11.7%	11.7%	10.8%	11.6%
3歳6か月児歯科健康診査のう蝕有病率	15.2%	14.3%	14.5%	15.2%	13.7%	10.8%

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ **実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

No.	事務事業名 (第3次実施計画)	事務事業の目的・目指すべき成果・効果 何を・誰を どうやって働きか どうしたいか(生ま (対象) け(手段・方法) れる成果・効果)	Plan / Do								総合評価 (Check)			Action	
			事業 性質	従事 者数	会計 区分	H28予算(円) H28決算(円)	H29予算(円) H29決算(円)	事務事業の指標名	H29目標値	H29実績値	評価	取組 時間	見直し検 討可能性	業棚 選定	休・ 廃止
1	歯科保健事業	歯科衛生に関する知識の普及を行い、市民の健康増進を図る。	政策	0.16	一般	412,000 411,428	412,000 411,428	イベントの来場者数	210人	235人	S	変動 なし			
2	食育推進計画の推進	第2次茅ヶ崎市食育推進計画の進捗管理を行う。	政策	0.30	一般	207,000 100,540	114,000 90,540	計画の進行管理	前年度事業評価の実施	前年度事業評価及び審議会を実施	S	変動 なし	●	●	
3	食育推進事業	食育に関する知識の普及を行い、市民の健康増進と地域活動の活性化を図る。	政策	0.61	一般	343,000 290,256	282,000 189,662	講座開催数	3回	3回 (139人)	S	変動 なし			
4	健康増進計画の推進	茅ヶ崎市健康増進計画(後期)歯及び口腔の健康づくり推進計画の進捗管理を行う。	政策	0.30	一般	4,665,500 4,504,600	135,000 81,720	計画の進行管理	前年度事業評価の実施	前年度事業評価及び審議会を実施	S	減少	●	●	
5	健康教育事業	健康教室等を開催し、市民の壮年期からの健康増進と生活習慣病予防を図る。	政策	2.68	一般	1,713,500 1,669,677	1,510,000 1,295,683	教室の開催回数	83回	76回 (1,855人)	S	変動 なし			
6	栄養改善事業	食と健康に関する市民活動を推進し、食生活改善により、市民の健康増進と生活習慣病予防を図る。	政策	1.13	一般	561,000 516,233	554,000 487,405	栄養改善教室参加者数	410人	375人	S	変動 なし			
7	がん検診事業	がんの早期発見により、早期治療を促し、市民の健康増進を図る。	政策	2.79	一般	457,470,000 442,623,863	410,891,000 399,048,491	胃がん検診受診率	11.9%	11.6%	S	変動 なし			

8	肝炎ウイルス検診事業	肝炎ウイルスの罹患の有無を知り、重症化を予防し、市民の健康増進を図る。	政策	0.62	一般	8,109,000 7,186,318	7,228,000 1,276,356	受診者数	2,290人	281人	C	変動なし			
9	健康診査事業	生活習慣病を早期発見し、早期治療を促し、市民の健康増進を図る。	政策	1.00	一般	215,074,000 214,633,406	230,617,000 212,429,832	受診者数	14,600人	14,327人	S	変動なし			
10	口腔がん検診事業	口腔がんを早期発見し、早期治療を促し、市民の健康増進を図る。	政策	0.42	一般	1,648,000 1,647,999	1,648,000 1,647,999	受診者数	100人	81人	S	変動なし			
11	成人歯科健康診査事業	壮年期の歯周疾患を早期発見早期治療を促し、市民の健康増進を図る。	政策	0.84	一般	7,237,000 4,240,889	5,066,000 3,545,361	受診者数	2,200人	928人	C	変動なし			
12	機能訓練事業	失語症となった人に対して言語機能訓練を実施し、健康増進を図る。	政策	0.00	一般	217,000 215,252	0 0	開催回数	— (28年度で終了)	— (28年度で終了)	実績なし	—			
13	保健指導事業	市民の健康に関する心配事に助言を行い不安の軽減を図る。	政策	0.02	一般	105,000 102,982	86,000 16,138	相談人数	80人	54人	C	変動なし			
14	風しん予防接種事業	風しんの流行を予防し、新生児の風しん症候群発生防止を図る。	政策	0.70	一般	3,347,000 3,211,238	3,385,000 2,273,136	受診者数	400人	314人	S	変動なし			
15	予防接種健康被害救済事業	予防接種健康被害者に対して、医療手当及び障害年金を支給し救済を図る。	政策	0.04	一般	6,297,000 6,281,314	6,295,000 6,277,458	発生時	随時	随時	S	変動なし			
16	予防接種事業	高齢者インフルエンザ及び肺炎球菌に起因する疾病の重症化予防を図る。	政策	1.41	一般	110,338,000 109,910,515	102,057,000 90,444,442	高齢者インフルエンザ受診者数	26,700人	24,340人	S	変動なし			
17	母子保健訪問指導等事業	生後4か月までの乳児のいる全家庭及び支援を必要とする家庭を対象に、訪問指導を実施し不安の軽減を図る。	政策	3.89	一般	12,503,000 7,739,507	11,734,000 10,461,543	訪問件数	2,400件	2,137件	S	変動なし			
18	乳幼児育成指導事業	発育発達の遅れに関する相談や親子教室を実施するとともに、未熟児交流会を実施し、育児不安の軽減を図る。	政策	2.00	一般	2,471,000 2,399,866	3,132,000 2,986,662	実施回数	親子教室 年60回 こども相談 年96回 未熟児教室年 4回	親子教室 年60回 こども相談 年96回 未熟児教室年 4回	S	変動なし			
19	母子栄養健康づくり事業	妊婦や乳幼児を持つ保護者を対象に、食生活や歯科衛生についての基本的な知識の普及を図る。	政策	0.84	一般	366,000 346,042	343,000 335,070	開催回数	マタニティクッキング14回 離乳食講習会16回 1歳児の食事と歯の教室24回 親子食育教室1回	マタニティクッキング14回 離乳食講習会16回 1歳児の食事と歯の教室24回 親子食育教室1回	S	減少			
20	乳幼児健康・育児相談事業	乳幼児とその保護者を対象に、発育・発達、育児、栄養等の相談・指導を行い健康維持・増進、育児支援を図る。	政策	3.30	一般	4,244,000 3,878,358	4,568,700 4,053,063	実施回数	7か月育児相談 (78%) 2歳児歯科相談 (55%)	7か月育児相談 (70%) 2歳児歯科相談 (46%)	S	変動なし			
21	母子保健指導事業	初妊婦を対象に、各種教室を開催し、安心して妊娠、出産、育児ができるための知識の普及と仲間づくりを図る。	政策	0.79	一般	279,000 251,462	663,000 508,209	実施回数	プレママ教室午前12回 午後12回 ママサポ教室18回	プレママ教室午前12回 午後12回 ママサポ教室18回	S	変動なし			

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action)
<p>健康増進課の第3次実施計画の事務事業数は、「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き33事業である。これらの評価結果は、「S」24事業、「C」3事業、「実績なし」6事業となっており、「実績なし」の6事業は休・廃止事業のため実施した事業については、89%の事業で成果を出すことができた。</p> <p>施策指標としている健康増進事業への参加者数は、生活習慣病予防や健康運動教室などの講演会や集団健康教育を開催し、目標値1,700人を上回る1,855人の参加があり、3歳6か月児歯科健康診査のう蝕有病率について、目標値の14.3%を下回ることができた。がん検診事業の胃がん検診を受ける人の割合は、目標値12.0%に対して11.6%であったが、29年度より内視鏡検査を導入した事により、28年度より0.8ポイント上昇した。</p> <p>肝炎ウイルス検診事業は、29年度から対象を受診履歴のない市民に限定する見直しを行ったことにより、受信者数については目標値を大きく下回る状況となったが、自分自身の感染状況を知るとい事業目的は達成されているためC評価とした。また、成人歯科健康診査事業は、がん検診と共に対象者全員に受診券を送付することで、事業の周知と共に歯科健診の必要性の啓発にもなり、保健指導事業は、市民からの相談に対して随時対応を実施している。それぞれ目標値の80%には達していないが、継続的に実施することで「こころとからだを健康にできる環境をつくる」施策目標に資するものであり、今後成果が見込めるとしてC評価とした。</p> <p>小児慢性特定疾患児日常生活用具支給事業は、申請件数は0件であったが、必要な市民の申請があることによって実施する事業であるため実績なしとした。</p> <p>機能訓練事業及び子育て教室事業は、行政の役割が終了したことにより、父子手帳交付事業は、母子健康手帳交付事業と統合したことにより、思春期保健指導事業は、学校主体事業として移行したことにより、幼児のこたばの教室事業は、子ども育成相談課こどもセンターに事業を移行したことにより28年度で終了とした。</p> <p>食育推進計画、健康増進計画の推進については、食育と健康増進計画の「栄養・食生活」分野の関係について、役割を明確にする必要がある。2つの審議会運営と31年度から予定される歯及び口腔の健康づくり推進計画を加えた3つの計画策定に当り、より効果的な施策の推進のため業務棚評価事業に選定し、審議会の統合について検討することとした。</p>

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
-	-	-
-	-	-

5 働きかたの見直しにおける取組結果（28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果）

No.	事務事業名	取り組みの結果
-	-	毎朝担当ごとにスケジュール確認を行い、当日の業務を確認するとともに、急な休暇取得が必要となった職員に対して協力体制が組みやすい状況となった。また、時間外勤務命令については、エクセルの一覧表をサーバーに設け、全職員で確認できる環境を作り、入力の際に行う業務を具体的に記入することにより忙しい職員の把握と協力関係を作りやすくなった。
-	-	-